

川西市子ども・子育て会議 ご提案集約シート (市独自調査について)

番号	項目	内容	対応	備考
1	市独自調査	調査対象は0歳から小学校6年生の保護者でありながら、小学校のお子様の場合の選択肢がない	設問を、未就学児の保護者に限定します。	問8
2	市独自調査	子育て中のひとり親家庭の孤立が社会問題となっているが、母子家庭や父子家庭を問う選択肢がない	前回の次世代育成支援対策行動計画策定のための調査と同様に、家庭の状況を問う設問を設置いたします。	問11
3	市独自調査	男女共同参画社会を踏まえるなら、「3.両親ともに」「4.その他()」の方が望ましい	対応いたします。	問6
4	市独自調査	選択肢の文言統一。「つらい」「辛い」	修正いたします。	問21
5	市独自調査	調査項目のいくつかの質問について、「～することは何ですか」という質問だけでなく、「～したことは何ですか」も加えることで、現在お子さんが小学生だったり、離職している方でも回答が可能ではないか。現在の質問表現であると、回答者が非常に限定的になってしまう	対応いたします。	問16 問17 問18
6	市独自調査	「子育てひろば」は公私保育所によるもの、市主催のもの、有志によるものなど様々なため、利用者にその区別はつけにくい。何を知りたいかにもよるが、項目を減らす。細分化のままならば補足するなどの工夫が必要	「まちの子育てひろば」を項目からは削除し、その他に記入していただく形で対応します。	問32
7	市独自調査	他市町との連携についても、アンケートの質問項目に入れられないか	「他市町から市内園」と「市内から他市町園」への通園状況についてのデータを整理いたしますので、アンケートの項目としては設定をいたしません。	-
8	市独自調査	アンケート未提出の50%の方について。本当に支援が必要なのはこちらの方(ネグレクト、育児困難者)なので、現場の意見を集めるために、市内・幼稚園・保育所(公私とも)に対して、アンケート調査はできないか	今後、保育園、幼稚園等にヒアリングシート等で意見を聞くことを検討していきます。	-
9	市独自調査	アンケートのほとんどが、仕事と子育てをしている人を対象にしている様に感じる。仕事をしないで子育てをする人にも安心して子どもを育てていけるような支援もしてほしい。幼稚園などの保育料免除の拡大など。	アンケートの最後に「子育て支援でもっと力を入れてほしいもの」に関する設問を設けていますので、こちらにご記入いただくことを想定しています。	問37

10	市独自調査	<p>選択肢の追加。平成25年度においては、待機児童が旧基準で61名、国基準で21名が4月1日現在いるので「地域に見合う認可保育所整備と市立保育所の施設の充実を行う」という項目を入れる。認可保育所の保育料を安くする。病児・病後児保育施設の充実(来年度1か所できるが中・北部地域にも作ってほしい)。学童保育の充実。障がい児保育の充実。</p>	<p>この設問は、具体的にどの事業が必要かという設問ではなく、保育サービスや家族の協力など大きな括りでの回答を求める形態をとっています。保育所・病後児保育等の、個別の事業へのニーズの把握については、「国調査」で実施していますので、今回の調査では不要と考えています。</p>	問18
11	市独自調査	<p>就労状況で、いている、していないだけでなく、今後就労したいと思っている、就労したいけどできないのはなぜなのか、どういう施設や条件があれば就労が可能になるのかがわかる内容を入れてはどうか。今ある施設にどういう内容(3年保育・預かり保育(保育終了後、長期休暇)・延長保育 他)があれば就労が可能になるのかがわかる内容を入れてはどうか</p>	<p>仕事と子育てを両立する上で必要な施策を把握する設問を設けています。また、個別の事業へのニーズの把握については「国調査」で実施していますので、今回の調査では不要と考えています。</p>	問18
12	市独自調査	<p>自由記述だけでは、記入しにくい方もいると思うので、選択できる内容を少し入れて、自由記述の欄を入れてはどうか。</p>	<p>それぞれの年代に応じた教育に求めることは、保護者によって考え方が多岐にわたることが想定され、選択肢を準備して、重み付けをできるものではないと考えています。よって、日常から感じていることを記入していただくために、自由記載とさせていただきます。</p>	問36
13	市独自調査	<p>幼稚園を利用されている方の望んでいる子育て支援。利用したいと思う支援(一時預かり、親子サークル等)</p>	<p>「国調査」において、個々の事業へのニーズを把握する設問を設けていますので、今回の調査では不要と考えています。</p>	-
14	市独自調査	<p>支援施設にどのような事を望んでいるか(内容・使用金額・立地条件 など)</p>	<p>未就学児について現在利用している教育・保育事業を選ぶ際に重視した事柄を把握する設問を設けています。</p>	問8-1